

第17回理事会

12月16日 午後5時～6時30分

木下会長、吉本・小田副会長、杉山専務理事、濱本・弘山・田中（義）・萬・田中（豊）各常任理事、田村・河村・城甲・茶川・山縣各理事、山本・武内・藤野各監事

協議事項

1 定款等検討委員会について

(1)平成 23 年度山口県医師会費の賦課方法、(2)山口県医師国保組合保険料の改定の2議案について検討願うこととする。また、新公益法人への対応について審議を行う予定。

2 JATEC 山口コースの開催について

2011 年 12 月に山口県内において JATEC コースが開催されるにあたり、開催委員会より後援並びに寄付依頼があり、協議の結果、規程どおり承認することを決定した。

3 第 115 回日本医学放射線学会中国・四国地方会の助成金申請について

学会等助成規程により助成額を決定した。

4 腰部脊柱管狭窄診断サポートプロジェクト参加のお願いについて

日本脊椎脊髄病学会理事である山口大学大学院田口整形外科学教授より、整形外科医のみならず、プライマリケアを行っている医療機関に対し、広く参加を呼びかけ、実態把握につなげたい旨申し出があり、協議。県医師会長名で協力依頼を発出することについて了承。

5 山口県看護協会と山口県医師会との懇談会開催について

平成 23 年 1 月 27 日（木）懇談会を開催し諸協議を行うこととなった。また、次回理事会までに協議事項を提出することを確認した。

6 盲導犬同伴の診療について

盲導犬同伴患者の診療体制について、身体障害者補助犬法等を踏まえた上で協議を行った。

7 平成 22 年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査について

医師会への事前連絡のない当該調査（厚生労働省委託事業）のあり方について協議を行い、情報の伝達方法について日医へ改善要求することとした。

8 子宮頸がん等のワクチン接種の実施について

全市町から県内広域化及び国の単価による実施について要望があり協議した。時間的制約など考慮し、自己負担なしの全額公費負担、早期実施に向けた今後の方向性について郡市医師会に協力依頼することを承認した。

報告事項

1 山口県医師会産業医研修会「下関市」(11月28日)

中国四国合同産業衛生学会の中で研修会を開催した。(河村)

2 郡市医師会広報担当理事協議会(12月2日)

日本医師会の広報活動について、平成 18 年から放映されている TV-CM を視聴、フォトコンテスト・医療体験記コンクール・白クマ通信等について説明した。続いて大会並びに郡市医師会の広報活動について報告・協議を行った。(田中義)

3 特定共同指導(12月2日～3日)

病院 1 機関について実施され立ち会った。(萬)

4 日医女性医師等相談窓口事業推進連絡協議会

(12月3日)

福岡県医師会をはじめ 9 県医師会から事例発表があり、質疑応答が行われた。(田村)

5 女性医師支援センター事業中国四国ブロック会議(12月4日)

日本医師会女性医師支援センター事業について報告の後、各県からの提出議題、日医への要望・提言について協議を行った。(田村)

6 日医家族計画・母体保護法指導者講習会（12月4日）

母体保護法指導者を対象にした講習会が開かれ、原中日医学会長の特別講演「医療の明日のために、今、できること」、次いで「母体保護法の理念とその運用」と題したシンポジウムが行われた。（藤野）

7 学校医研修会・学校医部会総会・予防接種医研修会・学校心臓検診精密検査医療機関研修会

（12月5日）

学校医研修会では、「学校健診における運動器疾患のチェックポイント」について、整形外科の瀬戸信夫、山縣茂樹両先生による講演があった。引き続き、部会総会が開催され、平成21年度事業報告及び22年度事業計画の説明があり承認された。予防接種を実施されるすべての先生を対象にした予防接種医研修会では山口赤十字病院の門屋亮先生の講演があった。学校心臓検診精密検査医療機関研修会は、「重複精査回避システムの効用 - 心臓検診5年間の歩み - 」について砂川博史先生の講演があった。出席者65名。（濱本・茶川）

8 山口大学臨床研修セミナー「松下村医塾2010 Part2」・やまぐち臨床研修コンソーシアム実務者会議（12月5日）

臨床研修担当医師を対象としたコンソーシアム実例講演、午後からは研修医、学生を対象とした“フィードバック型”ケースカンファレンス2題を行い、鈴木卒後臨床研修センター長の総括で終了した。指導医等・研修医・学生を合わせ、72名が参加した。また、やまぐち臨床研修コンソーシアム実務者会議を開き、基本理念（案）・位置づけ・事務局設置等について協議を行った。（城甲）

9 第3回山口刑務所視察委員会（12月6日）

第2回委員会における意見・要望について所長から回答があった。また、面接室において、被収容者との面接を行った。（萬）

10 社会保険診療報酬支払基金山口支部幹事会

（12月8日）

地方職員共済組合協議会との契約の改定についてほか5件の報告が行われた。（木下）

11 損保ジャパンとの懇談会（12月6日）

近況情勢、医賠償保険等について意見交換した。（杉山）

12 第2回山口支部健康づくり推進協議会

（12月9日）

協会けんぽの平成22年度の事業状況及び23年度の事業計画について協議した。
（山縣）

13 勤務医部会企画委員会（12月11日）

第3回の企画委員会を開催、23年2月開催のシンポジウムのテーマ、シンポジストについて協議した。また、1月23日（日）宇部市で開催する市民公開講座について検討を行った。（城甲）

14 第13回山口救急初療研究会（12月11日）

医師・救急隊部門の一般演題5題、看護師部門の一般演題2題に続き、東北大学の久志本成樹教授による特別講演「防ぎえる外傷死の回避と致死的外傷の救命のために」があった。（弘山）

15 山口県介護保険研究大会（12月12日）

職種間連携による地域での支えあいシステムの構築をめざしてをテーマに山口県総合保健会館多目的ホール等において開催。基調講演「住み慣れた地域で利用者に寄り添った医療、介護を」（講師：国民健康保険 名田庄診療所 中村伸一所長）及び研究発表等を実施。参加者527名。（河村）

互助会理事会 第11回

1 傷病見舞金支給申請について

1件について協議、承認。